

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム すまいる

作成日： 令和2年10月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定を含め、想定外の災害も発生している為、公的避難所の場所、避難経路の確認。それを踏まえた訓練。	公的避難所へ実際に避難訓練、停電時の調理等。	現在、洪水・土砂・津波等、危険区域ではないため、危機感が足りなかった。ホーム倒壊の恐れがある際、ほほえみの里へと安易な考えだったが、そこも倒壊の恐れがある場合の公的避難所確保のため、崎山小中学校校長とかけ合う。また、火災以外の訓練を計画、実施す。	6 か月
2	4	自治会の役員を運営推進委員に加え、長期にわたる安定した支援の確保する。	自治会長等、地域住民の参加を増やす。	コロナ過で、今現在自治会の活動がない状態ではあるが、集会や行事に積極的に参加し、お声がけをしていく。	6 か月
3	30	受診時、家族と職員との情報共有、記録作業が多い。効率化を図る。	記録作業の時間短縮。業務の効率化を図る。	手書きの記録からほのぼのソフト導入で、二重の記録になっていたり、無駄な作業がないか見直し効率を良くする。タブレット等OA機器の増設も検討。	6 か月
4					か月
5					か月